

2025年2月21日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

中小企業庁

「100億宣言」を開始します 売上高100億円という高い目標を目指す経営者を応援します

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、中小企業庁と共に、売上高100億円という高い目標を目指し、それに向けて挑戦を行う企業・経営者を応援するプロジェクトの第一弾として、「100億宣言」を新たに開始します。なお、「100億宣言」の申請受付開始は、5月頃を予定しております。ぜひ、宣言の申請をご検討ください。

1. 「100億宣言」とは

「100億宣言」とは、中小企業の皆様が飛躍的成長を遂げるために、自ら、「売上高100億円」という、経営者の皆様にとって野心的な目標を目指し、実現に向けた取組を行っていくことを、宣言するものです。

2. 「100億宣言」に記載する内容

「100億宣言」には、主に以下の4つについて、記載いただきます。

- ①企業概要
- ②企業理念・経営者の意気込み
- ③売上高100億円実現の目標と課題
- ④売上高100億円に向けた具体的な措置（取組）

3. 「100億宣言」を行うメリットについて

「100億宣言」の取得が一部の支援を活用する上で、基本要件となっている場合があります。

（例）中小企業成長加速化補助金、経営者ネットワーク（※参考参照） 等

また、「100億宣言」企業は以下の公式ロゴマークを使うことができます。名刺などに記載することで、自社の取組をPRすることができます。

■公式ロゴマーク



100億宣言

4. 今後の予定

2025年5月頃 特設ポータルサイトにて申請の受付を開始します。
詳細については下記の中小企業庁HPにて順次公開します。

関連リンク

■ 100億宣言について

100億宣言「中小企業庁ホームページ」

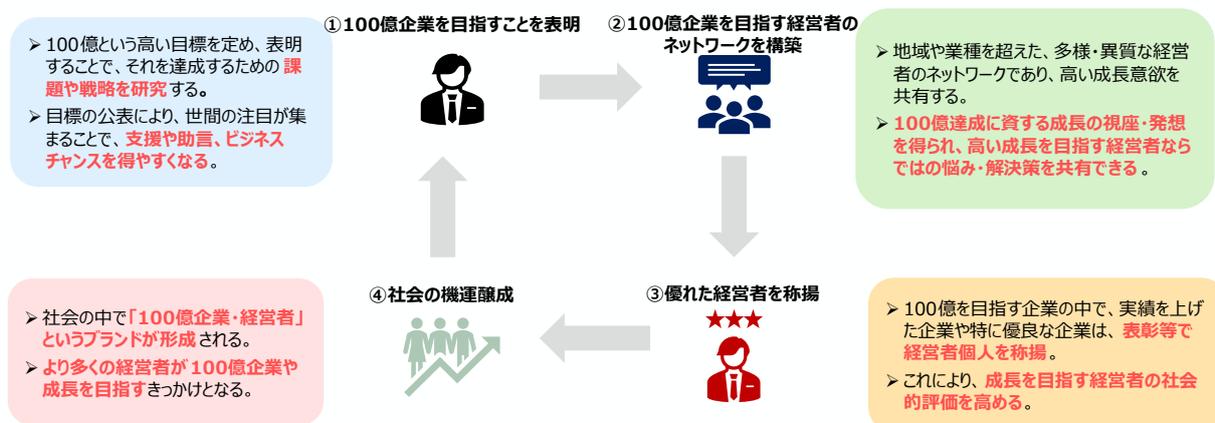
<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/100oku/index.html>

■ 参考：経営者ネットワーク

100億企業を創出するための経営者ネットワーク

- 売上高100億円は「既存の事業の延長では達成できない高い成長目標」であり、100億企業の創出を加速させるためには、こうした高い成長意欲を持つ経営者が良質なネットワークに参加し、成長に向けた気づきを得る環境が必要。
- こうした経営者ネットワークが構築されることで、機運醸成にもつながり、より多くの経営者が100億企業を目指しやすくなる「好循環」が生まれる。

100億企業創出の加速に向けた「好循環」の仕組み



<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 企画部成長企業支援室長 佐本

担当：片山、米倉

住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番地1号 虎ノ門37森ビル

電話：03-5470-1511

メール：hiyaku-support★smrj.go.jp

※ [★]を[@]に置き換えてください。

中小企業庁 事業環境部企画課長 宮部

担当：阪本、山脇

住所：東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

電話：03-3501-1511（内線 5231）

メール：bz1-s-chuki-kikaku★meti.go.jp

※ [★]を[@]に置き換えてください。